

令和6年度 高松市外郭団体 経営評価シート

1 団体情報

No.	2	種別	株式会社	団体名	株式会社高松市食肉卸売市場公社		
所在地	香川県高松市郷東町587番地197						
電話番号	087-882-8911	FAX番号	087-832-8070		所管 部局	創造都市推進局 農林水産課	
団体ホームページ	-						
代表者職氏名	代表取締役社長 二川 隆一		設立年月日	平成11年10月			
資本金	29,950	千円	市出資等額(割合)	15,000	千円	(50.1%)	
設立目的	高松市郷東町に平成11年10月に開設した高松市食肉センターにおいて、食肉卸売市場の開設、食肉及び獣畜のと殺解体処理に伴う副産物の販売委託業務並びに冷凍保管に関する事業等を目的に設立。						
事業概要	副産物の冷凍保管・委託販売事務、肉牛の受託販売業務						
評価対象決算期	令和6年4月1日		～	令和7年3月31日			

2 組織の状況(令和7年4月1日現在)

	令和6年度	令和5年度	令和4年度
役員数(非常勤含む)	5 人	6 人	6 人
うち市派遣(兼務含む)	0 人	0 人	0 人
うち市退職者	0 人	0 人	0 人
役員平均年間報酬	360 千円	360 千円	310 千円
職員数(非常勤含む)	0 人	0 人	0 人
うち市派遣(兼務含む)	0 人	0 人	0 人
うち市退職者	0 人	0 人	0 人
職員平均年間報酬	0 千円	0 千円	0 千円

3 主要事業一覧及び概要

事業名	事業概要	令和6年度事業費
受託販売業	牛枝肉等の受託販売	5,787,065 千円

4 市の財政的関与の状況

	令和6年度	令和5年度	令和4年度
補助金	0 千円	0 千円	0 千円
委託料	0 千円	0 千円	0 千円
うち指定管理料	0 千円	0 千円	0 千円
その他	0 千円	0 千円	0 千円

5 財務状況

①損益計算書

区分	令和6年度	令和5年度	令和4年度
売上高	203,659 千円	2,835,605 千円	5,678,353 千円
売上原価	0 千円	2,640,091 千円	5,486,020 千円
売上総利益	203,659 千円	195,514 千円	192,333 千円
販売費及び一般管理費	203,005 千円	195,258 千円	192,127 千円
営業利益(△の場合は損失)	654 千円	256 千円	206 千円
営業外収益	731 千円	602 千円	262 千円
営業外費用	0 千円	0 千円	0 千円
経常利益(△の場合は損失)	1,385 千円	858 千円	468 千円
特別利益	0 千円	0 千円	0 千円
特別損失	0 千円	0 千円	0 千円
法人税等	654 千円	256 千円	206 千円
当期純利益(△の場合は損失)	731 千円	602 千円	262 千円

※四捨五入の関係上、千円でずれる場合があります。

②貸借対照表

区 分	令和6年度	令和5年度	令和4年度
流動資産	408,528 千円	419,413 千円	354,077 千円
固定資産	73 千円	73 千円	73 千円
資産計	408,601 千円	419,486 千円	354,150 千円
流動負債	373,618 千円	385,846 千円	321,615 千円
固定負債	0 千円	0 千円	0 千円
負債計	373,618 千円	385,846 千円	321,615 千円
資本金	29,950 千円	29,950 千円	29,950 千円
利益剰余金等	5,033 千円	3,690 千円	2,585 千円
純資産計	34,983 千円	33,640 千円	32,535 千円

※四捨五入の関係上、千円でずれる場合があります。

<主な経営指標>

区 分	令和6年度	令和5年度	令和4年度
流動比率 (流動資産÷流動負債)	109.3 %	108.7 %	110.1 %
自己資本比率 (純資産計÷負債・純資産計)	8.6 %	8.0 %	9.2 %

6 経営評価の総括

項 目	外郭団体による総括	所管課による評価
①公益的使命・市が期待する役割への対応	本市及び香川県の牛の集荷に取り組み、地産地消を目的とした流通に関与した。	高松市産及び香川県産の肉牛の確保に努め、これらの集荷量が年々増加していることは、評価できるものとする。引き続き、県内へ安全で安心な牛肉の安定供給ができるよう、集荷確保に努めていただきたい。
②業務・組織管理	受託販売を適切に行い代金精算までを円滑に行った。	適切な受託販売を行い、売掛金の確実な回収などに努められており、引き続き円滑な業務執行に努めていただきたい。
③財務状況	集荷を積極的に行うことにより収益面の向上に取り組んだ。	収入や支出の見直しにより、適切な財務状況を維持されている。今後とも出荷業務料や出荷奨励金などの適切な支出に努められ、健全な財務状況の維持に努めていただきたい。
④今後の方向性及び課題	県内外からの集荷をさらに強化する。	香川県内における安全で安心な牛肉の安定供給に資するため、引き続き集荷確保に努めていただきたい。

【再掲】各指標の推移

